

# SAN プランニングと設計概要- Self Study

## コース概要



e-Learning

このコースでは、SAN 導入のプランニング時における主な考慮事項の概要について学習します。サイズの制限、距離、アプリケーションの特性(トラフィック・パターン、パフォーマンス、可用性)など、ストレージ、ホスト、地理的場所に関する考慮事項に重点を置いています。

コース番号:	MR-9WP-NSSPDC-JPN		
コースタイプ:	自習教材	所要時間:	2.5 時間

### 受講対象者

このコースは、現在次の業務に携わっている方、または今後携わる予定の方を対象としています。

- SAN のプランニングまたは設計
- SAN の導入

### 受講前提条件となる知識/スキル

このトレーニングには前提条件はありませんが、ファイバ・チャネルについて、およびゾーニングやポート・タイプなどの SAN の基本概念について事前に理解しておくことをお勧めします。

### 学習目標

このコースを受講すると、下記の内容を学ぶことができます。

- SAN のプランニング・プロセスの説明
- SAN 設計のプランニングに必要な情報の確認
- SAN 設計のオプションに関する説明
  - トポロジー
  - FC スイッチの概念
  - iSCSI ソリューション
  - IP ディスタンス・ソリューション
- 次の事項に対する影響の確認
  - パフォーマンス
  - 可用性
- 拡張性

# SAN プランニングと設計概要- Self Study

## コース概要



e-Learning

### モジュールの内容

各モジュールは、コースの目的に対応するように構成されています。このコースには、次のモジュールが用意されています。

- SAN のプランニング
  - SAN に関するビジネスおよび技術上の目標の分析
  - SAN アプリケーションの特性
- FC SAN
  - FC トポロジーの概要/階層設計
  - ファブリックの拡張/ファブリックのスイッチ間リンク
  - 相互接続性
  - セキュリティ
- IP SAN
  - iSCSI の概要
  - トポロジー設計の考慮事項
  - iSCSI とファイバ・チャネル転送プロトコル設計の比較に基づく考慮事項
  - IP SAN 設計の考慮事項
  - セキュリティ
- マルチ・プロトコル SAN
  - ディスタンス拡張ソリューション
  - 光テクノロジーの概要
  - FCIP
  - iFCP
  - FC ルーティング
- 設計アプリケーションの例

### 実力テスト

実力テストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースには受講後に確認テストがあります。